

RI第2620地区 静岡第3分区

沼津柿田川ロータリークラブ



RI会長
RI第2620地区ガバナー
会長
幹事
例会日時
例会場

ロン D.バートン
志田 洪顕
菊地 勝男
伊藤 毅
毎週月曜日12:30点鐘
沼津卸商社センター 2F
〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
TEL 055-971-6500
〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
E-MAIL officework@rcj-nk.org

事務局

会長挨拶



第1509回例会 会長挨拶

会長 菊地勝男

みなさま、こんにちは。ビジターの皆様、ゲストの川口様、ようこそいらっしゃいました、歓迎いたします。

さて、今日は3年前に起こった東日本大震災の前日です。多数の犠牲者の方々には心よりお悔み申し上げます。

3年経った現在でも物理的復興はもとより、被災者の皆様の精神的復興もままならない苛立ちは、心中お察しいたします。

明日はわが身、この地域においては、3.11を超える規模の大災害が想定されています。東海、東南海、南海が連動する大地震。加えて富士山の噴火など、学術的、歴史的には、今日起きてもなんらおかしくない状況に置かれていると云われています。逆らうことの出来ない大自然の猛威になすすべはないとは言え、先人たちの貴重な教訓を少しでも活かし、降りかかる災害の回避方策を「てんでん」に各々が考えなければならぬと思います。みなさん、大切な命だけはまもりましょう。「何事も備えあれば憂いなし。」と云われています。

幹事報告

■ 事務連絡 ■

*ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま168号 到着

■ 例会変更 ■

*吉原RC
4月10日(木)→夜間例会
5月1日(木)→特別休会
*長泉RC
4月2日(水)→4月4日(金)夜間例会<MU受付無し>
4月23日(水)→早朝例会
4月30日(水)→特別裁量休会<MU受付無し>

■ 週報到着 ■

伊豆中央RC・吉原RC・せせらぎ三島RC・富士RC・沼津RC

本日のゲスト・ビジター

ビジター 沼津北RC 岩崎逸三 様
ビジター 沼津西RC 重光純 様
ゲスト 川口尚史 様

スマイル報告

前田 守 妻の誕生日、結婚記念祝い有難う。
小川隆洋 川口君、入会お待ちしております。
原 修一 川口様いらっしゃいませ。
中田 真 早退します。
梅田欣一 早退します。
野口郁夫 川口様、ようこそいらっしゃいました。
高田 聡 川口様、ようこそいらっしゃいました。
石井 優 早退します。
伊藤 毅 川口様、ようこそいらっしゃいました。

会員卓話



震災では生き延びたのに・・・

奉仕プロジェクト委員会 委員長 太田昭二

警察庁によると、東日本大震災の死者は先月10日現在で1万5884人。行方不明者は2636人おり、岩手、宮城、福島3県の県警などが沿岸で捜索を続けている。避難長期化による体調悪化や自殺などが原因の「震災関連死」が増え続け、先月24日現在、3県で2977人。この震災関連死に、口の中を清潔に保つこと、つまり口腔ケアの大切さが重要であると考えられている。

はじめに、口の役割「食べる」「喋る」「呼吸をする」の3つがある。「食べる」という行為は、前半・後半に分かれ、連続しておこる。前半の「食べ物を噛む・すりつぶす」という行為を「咀嚼」後半の「食べ物を飲み込む」という行為を「嚥下」

摂食の5段階

- ・食物の認識(認知期、先行期)
- ・口への取り込み→咀嚼、食塊形成(準備期)
- ・咽頭への送り込み(口腔期)
- ・食道通過(食道期)

「しゃべる」には、まず息を吸って、肺に空気を貯める。貯めた空気を肺から絞り出す時に、ノドにある声帯、舌、歯、唇を変化させて、いろいろな音を出し、言葉を作る。ノドの調子が悪かったり、歯が無かったりすると上手く音が作れず、はっきりとした言葉を話せなかったりする。

「呼吸をする」いきをする時は主に鼻が使われるが、口も空気の通り道となって鼻の役目を助ける。例えば、鼻が詰まっている時、激しい運動をして沢山の酸素を体が必要としている時。

嚥下：食べ物などがお口からノドを通過して、食道を通り胃に運ばれる流れ。

誤嚥：食べ物などがお口からノドを通過して、気管に入り込んでしまうこと。

誤嚥性肺炎とは、まず誤嚥が起きること。誤嚥、つまり唾液や食物が気管に入り込むこと。口の中が不潔でバイ菌が沢山ある状態で誤嚥するとバイ菌も一緒に気管に入り、肺に運ばれ、その結果肺炎を起こす。

「震災では生き延びたのに・・・」阪神淡路大震災や、東日本大震災の後、避難所の過酷な生活の中で様々な病気が増えた。そのなかでも肺炎で病院にかかる件数は震災前の5倍にもなったというデータが出ている。口腔衛生環境の悪化に伴い、誤嚥性肺炎が増えたこともその一員として指摘されている。震災による家屋倒壊・火災・津波から何を逃れたけれども、被災地の避難生活では水不足、精神的なストレスもあり、口腔衛生状態を普段通りに維持することは困難な状況であった。それによって誤嚥性肺炎が発症する危険が大きいが、過去3回の震災で明らかになってきた。少しでも震災関連死を減らすために、こういう状況だからこそ、口の中を清潔に保つことが重要であるとの考えが広がっている。

委員会報告

継続事業特別委員会

委員長 野口郁夫

3月12日(水)に清水町役場にて町長へDVDの贈呈式を行う段取りが整いました。

DVDは町内の小学校3校、中学校2校の卒業生へ贈られ、約750枚になります。

当日は静岡新聞社、沼津朝日新聞が取材に来ます。お時間のある方は贈呈式へ是非ご参加下さい。

集合／3月12日(水) 16時 清水町役場

会員慶事

【本人誕生日】
なし

【ご夫人誕生日】
古泉タカ子様
前田ますみ様

【結婚記念日】
原修一・五月ご夫妻
前田守・ますみご夫妻



※前回の会員慶事にお休みだった前田会員にお渡ししました。

◆次回例会プログラム◆ クラブ協議会 (PETS 報告)

出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席計算に 用いた出席者	出席率	2月24日 修正出席率
17名	17名	14名	82.35%	94.12%

出席：古泉・太田・原・野口・菊地・前田 他 計14名

欠席：濱田・岩本・前澤 計3名

MU: 計0名